鹿児島県受賞企業のポイント

稲村建設株式会社
（鹿児島市小山田町、土木工事、とび・土工工事、舗装工事、管工事、解体工事等）
1954（昭和 29）年、土木工事業として「稲村組」を創業。1971（昭和 46）年の法人化以降、 道路や河川などのインフラ整備を通じて地域の暮らしを支え続けている。「社員を育成し、長期に活用し、社員が保有する能力に対して支払う」を人事管理の基本方針としている。

＜主な取り組み＞
1 2021（令和 3）年に定年を 60 歳から 65 歳に引き上げ、同時に再雇用の上限年齢を撤廃。さらに 2026（令和 8）年には、定年を 70 歳に引き上げている。
2 経験の浅い従業員とシニア等のベテラン従業員を組み合わせたペア就労による技能・ 知識の継承や、会社負担での資格取得支援等を通じて、従業員の育成を積極的に推進。
3 空調服、アシストスーツの導入、私傷病もカバーする業務災害総合保険への加入など、 安心して長く働き続けられる環境を整えている。
4 70 歳までの従業員を対象として、建設業界では導入例が少ない企業型確定拠出年金を導入し、高齢期の資産形成を会社として支援。

※更に詳しい内容を紹介しています（機構啓発誌「エルダー」10 月号）
https://www.jeed.go.jp/elderly/data/elder/202610.html

株式会社サンエス総合ビルメンテナンス
（志布志市志布志町、建物等管理業務）
1989（平成元）年に創業し、建築物の清掃・維持管理、エアコンや業務用空調機の分解洗浄、 環境衛生管理、公共施設等の指定管理受託業務、さらに清掃用機材・用具や環境衛生用品の 販売など、ビルメンテナンス業を幅広く展開している。

＜主な取り組み＞
1 従業員が年齢によらず働き続けることができ「全員が主役」の会社を目指して、2009 （平成 21）年に定年制を廃止している。
2 急な体調不良等があった場合において休暇を取りやすい環境を構築するため、他現場の勤務者をあらかじめ代替要員として設定した勤務シフトを作成している。
3 床洗浄やカーペット清掃、ワックス塗布等の作業に自動機器を導入し、作業の効率化や 省力化を進めている。
4 アーティストやスポーツ選手など特定の対象を応援・支持する活動を行う際、年 1 回、 3 日間を上限とした無給休暇の「推し活休暇」を新設するとともに、この休暇期間中は「推し活支援手当」を支給している。

※更に詳しい内容を紹介しています（機構啓発誌「エルダー」11 月号）
https://www.jeed.go.jp/elderly/data/elder/202611.html